Panasonic

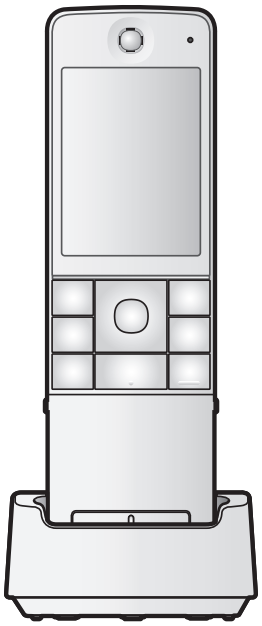
■ 本機を増設できる機種（P.12）
■ お使いいただくには、充電と親機への登録（増設）が必要です。（P.13）

取扱説明書

ワイヤレスモニター子機

ドアホン/電話両用

品番 VL-WD614（ブイエル ダブリューディー）



Ni-MH

ニッケル水素電池の
リサイクルに
ご協力ください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

PC http://club.panasonic.jp/
携帯 http://mobile.club.panasonic.jp/

※このサービスは
WEB 限定の
サービスです。

保証書別添付

■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
■**ご使用前に「安全上のご注意」（5〜6ページ）を必ずお読みください。**
■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

もくじ

はじめに 4

確認と準備

安全上のご注意 5
使用上のお願い 7
各部のなまえとはたらき 9
設置・充電する 11
増設できる機種と機能制限について 12
ドアホン親機や電話/ファクス親機に
登録する（増設） 13
ドアホン親機に登録する 13
電話/ファクス親機に登録する 13

通話／モニター

来客の呼び出しに応答する 14
玄関（ドアホン側）をモニターする 14
室内の相手を呼び出す 15
ドアホン通話を転送する 15

録画／再生

ドアホンのモニター映像を手動で録画する 16
録画を再生する 16
再生音量や画面の明るさを変える 17
画像を保護する 17
画像を消去する 17

くらしモード

くらしモードを切り替える 18

電話／ファクスとの連携

電話をかける/受ける 18
基本のかけかた/受けかた 18
同じ相手にもう一度かける
（再ダイヤル） 18
電話帳でかける 19
子機を机の上などに置いたままかける
（スピーカーホン通話） 19
電話/ファクス親機や別の子機にかける
（電話内線） 19
外線通話中にできること 20
相手に待ってもらう（保留） 20
キャッチホンを受ける
（NTTとの契約が必要） 20
通話を録音する（通話録音） 20
相手の声の音質を変える
（ボイスセレクト） 20
自分の声を低く変える
（ボイスチェンジ） 20
迷惑な電話をお断りする（通話拒否） 21
相手の声を確認して電話に出る
（あんしん応答） 21
電話をまわす/３者通話にする 22
電話帳に登録する 22
新規入力して電話帳に登録する 22
再ダイヤルから電話帳に登録する 23
電話帳を修正する 23
電話帳を消去する 23
電話帳を転送する 23
ファクスを受ける 23
留守番電話を使う 24
ナンバー・ディスプレイサービス 25
着信履歴を確認する 25
着信履歴から電話をかける 25
着信履歴から電話帳に登録する/
受けたくない電話を拒否設定する 25
着信履歴を消去する 25
電話/ファクスで
窓/ドアセンサーを登録して使っているとき 26

他機器との連携

カメラとの連携について 27
カメラ側をモニターする 27
カメラのセンサーが反応したとき 27
カメラのセンサー検知を休止する 28
カメラのモニター映像と音声を
手動で録画・録音する 28
窓/ドアセンサーとの連携について 29
窓/ドアの開閉状態を確認する
（センサー情報を見る） 29
窓/ドアが開いたときの動作について 29
警報器やコール機器と連携して使う 30
連携時の動作について 30
電気錠やエアコンなどと連携して使う 30
電気錠やエアコンなどの機器を操作する 30

こんなとき

通話中・モニター中に別の
　呼び出しがあったとき 31
文字入力のしかた 32

便利な機能

顔を探してズームする（顔サーチ） 34
映像表示中に
　ワイド/ズーム、パン・チルトする 34
通話中・モニター中に
　変更できる音や表示の設定 35
呼出音を変える（ドアホン/カメラ/外線） 35
呼出音量を変える 36
機能設定のしかた 37
機能設定一覧 37

必要なとき

仕 様 39
別売品 39

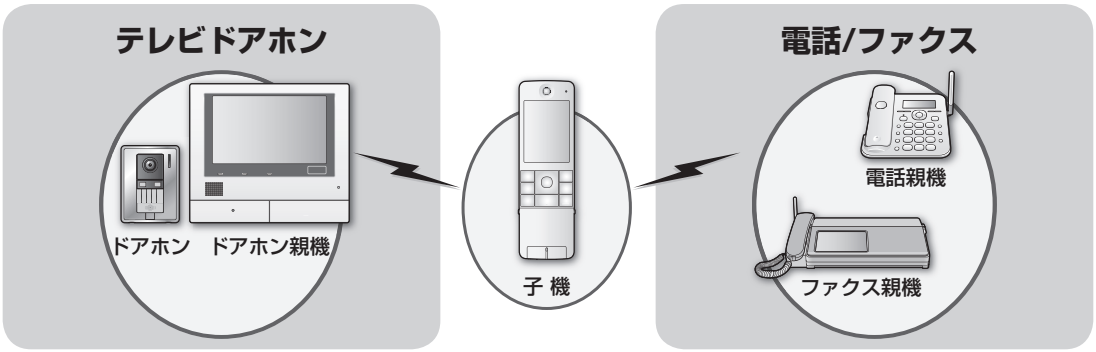
困ったとき

困ったとき 40
こんな表示が出たら 42
保証とアフターサービス 44
さくいん 46

はじめに

本機は、パナソニック製の「テレビドアホン」および「電話/ファクス」の増設用子機です。
テレビドアホンの親機と、電話/ファクスの親機の両方に登録(増設)すると、ドアホン/電話両用子機として使えます。

● 本書の中では、それぞれの機器の名称を下記のように表記しています。



● 増設できる機種は (P.12)　● 増設できる機種は (P.12)

● ドアホン親機と電話/ファクス親機の両方を総称して「親機」と表記している場合があります。
● その他の表記について
- 本書の説明は、本機をテレビドアホンと電話/ファクスの両方の親機に増設した状態を例に記載しています。(記載例:テレビドアホン「VL-SWD701KL」、ファクス「KX-PD703シリーズ」)
- どちらか一方の親機だけに増設して、ドアホン専用子機や電話専用子機として使うこともできますが、画面に表示される項目やアイコン、および操作の一部が本書の表記と異なる場合があります。
- テレビドアホンと電話/ファクスの両方の親機に増設して使う場合でも、増設する親機によって本機で利用できる機能が異なるため(P.12)、操作やディスプレイ表示が、本書の記載と異なる場合があります。テレビドアホンの取扱説明書も、よくお読みください。
- 本書に記載のイラストや画面は、イメージです。実際とは異なる場合があります。

お 願 い

● 子機をドアホン/電話の両方の子機として使うときは、ドアホン親機と電話/ファクス親機の設置場所にご注意ください。親機同士が離れすぎていたり、親機間に障害物などがあると、子機の電話機能が使えません。(P.7)

付属品・添付品について

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■ 付属品
- □ **充電台** 1台
- □ **電池パック※** 1個
- □ **充電台壁掛け用木ねじ・ワッシャー** ... 各2個

■ 添付品
- ☑ **取扱説明書(本書)** 1冊
- □ **保証書** 1式

※お買い上げ時、子機本体には電池パックが入っていません。充電する前に入れてください。(P.11)

お 願 い

● 電源プラグキャップおよび包装材料は、商品を取り出したあと適切に処理をしてください。

安全上のご注意
必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

⃠	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

⚠ 危険

〈 電池パックについて 〉

液もれ・発熱・破裂を防ぐために

⃠ 禁止

- **■分解・改造しない**
- **■指定の電池パック以外は使用しない**
- **■付属の電池パックを、この機器以外に使用しない**
- **■火の中に捨てたり加熱しない**
- **■ 端子を金属などに接触させない**
- **■ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない**

❗

- **■専用の充電台を使用して指定の電池パックを充電する**

事故を防ぐために

⃠ 禁止

- **■液もれしたとき、“液” に触れたり目に入れない**
  （目に入ると、失明の原因）
  ➔ 目に入ったら、こすらず、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠ 警告

火災・感電などを防ぐために

⃠ 禁止

- **■分解・修理・改造しない**
  ➔ 修理は販売店へご相談ください。
- **■ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない**
- **■雷が鳴ったら、充電台・電源プラグに触れない**
- **■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない**
  - 傷つける、加工する、熱器具に近づける、コードに過度なストレスを加える（無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど）（傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因）

  ➔ 修理は販売店にご相談ください。
- **■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100 V以外での使用はしない**
  （たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因）
- **■機器内部に金属物を入れない**
  ➔ 金属物が入った場合は、すぐに電源プラグを抜く、または電源ブレーカーを切って販売店へご相談ください。
- **■機器（子機用充電台や電源コードを含む）に水をかけたり、ぬらしたりしない**
  ➔ ぬれた場合は、すぐに電源プラグを抜く、または電源ブレーカーを切って販売店へご相談ください。
- **■本機を電子レンジに入れたり、電磁調理機器などに置いたりしない**

❗

- **■電源プラグは根元まで確実に差し込む**
  （差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因）
  ➔ 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

安全上のご注意（つづき）
必ずお守りください

⚠ 警告

火災・感電などを防ぐために

■電源プラグのほこりなどは定期的にとる
（プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因）
➔電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

■煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐに電源プラグを抜く
（そのまま使用すると、火災や感電の原因）
➔使用を中止し、販売店へご相談ください。

■電源プラグを抜くときは、プラグ本体（金属でない部分）を持って抜く
（コードを持って抜くと、コードの断線による火災・感電・やけどの原因）

事故などを防ぐために

禁止

■医療機器の近くでの設置や使用をしない※1
- 手術室、集中治療室、CCU（冠状動脈疾患監視病室の略称）などには持ち込まない

■自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで設置や使用をしない※1

（※1本機からの電波が医療機器や自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因）

■心臓ペースメーカーの装着部位から15 cm以上離す
（本機からの電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合あり）

⚠ 注意

火災・感電などを防ぐために

禁止

■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

事故・けが・財産の損害などを防ぐために

禁止

■不安定な場所や振動の激しい場所では使用しない
（落下による破損やけがの原因）

■スピーカーに耳を近づけて使用しない
（急に大きな音が出るので、聴覚障害を起こすおそれあり）

■子機用充電台にコインや指輪などの金属物を載せない
（金属物が熱くなり、やけどの原因）

■子機用充電台に磁気に弱いもの（キャッシュカード、通帳など）を近づけない
（子機用充電台からの磁力線により、磁気に弱いものは使えなくなることがあります）

■子機を壁掛けにするときは、落下しないようにしっかりと取り付ける
（落下による、破損やけがの原因）
➔石こうボード、ALC(軽量気泡コンクリート)、コンクリートブロック、厚さ18 mm以下のベニヤ板など、強度の弱い壁は避け、指定の方法で取り付けてください。

使用上のお願い

こんなところに設置しない

- 火気・熱器具の近く（変形や故障の原因）
- 直射日光の当たるところ・冷暖房機の近く（誤動作・変形・故障の原因）
- 温度変化が激しいところ（結露による誤動作の原因）
- テレビ、ラジオ、パソコンなどのOA機器、エアコン、給湯器リモコン（インターホン機能付き）、ホームセキュリティ関連装置の近く（ノイズ発生の原因）
- CSデジタル放送受信機器（チューナー、チューナー内蔵のデジタルテレビ、レコーダーなど）の近く（CSデジタル放送の画像が乱れる原因）

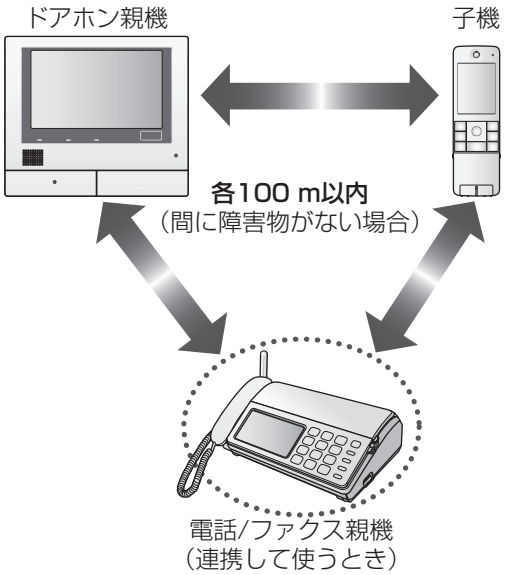
電源プラグを差し込む位置は…

電源プラグは、各機器の設置場所の近くにあるコンセントに差し込み、簡単に抜き差しができるようにしてください。

充電台は…

- AMラジオの近くに置かないでください。（AMラジオで雑音が聞こえる原因）
- テレビ、スピーカーなど、電磁波や磁力を出すものの近くに置かないでください。（充電できないことがあります）

使用可能距離は…



- 子機での通話について
  - デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。
  - 補聴器をお使いの場合、種類によっては雑音が入る場合があります。

ドアホン親機・子機・電話/ファクス親機間の通信について

- 距離が離れていたり、100 m以内でも間に次のような障害物などがあると、電波が弱くなります。（子機では、プツプツ音、通話の途切れ、映像の乱れや更新の遅れが起きたり、電波表示が圏外となって使えないことがあります）
  - 金属製のドアや雨戸
  - アルミはく入りの断熱材が入った壁
  - コンクリートやトタン製の壁
  - 複層ガラスの窓
  - 壁を何枚もへだてたところ
  - 各機器を、それぞれ別の階や家屋などで使うとき

電波について

- **本機は、1,895.616～1,902.528 MHz の帯域を使用する無線設備です。**
  本機には、1.9 GHz帯を使用するデジタルコードレス電話の無線局の無線設備で、時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話を示す右記のマークが表示されています。（一般社団法人　電波産業会　標準規格「ARIB STD-T101」準拠）

  1.9ーD
- **J-DECTロゴは、DECT Forumの商標です。**
  J-DECTのロゴはARIB STD-T101に準拠した1.9 GHz帯の無線通信方式を採用した機器であることを示しています。
  同一ロゴを搭載する機器間での接続可否を示すものではありません。

  J-DECT
- **本機の使用周波数に関わるご注意**
  本機の使用周波数帯では、PHSの無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。
  1. 本機は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、ドアホン親機や電話/ファクス親機の電源プラグを抜いて、お客様ご相談センター（P.44、裏表紙）にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
  2. その他、何かお困りのことが起きたときは、お客様ご相談センター（P.44、裏表紙）へお問い合わせください。

使用上のお願い（つづき）

個人情報について

本機には、下記のような個人情報が記録されます。

- 本機の本体メモリー
  - ➔お客様自身で登録した電話番号や氏名など、電話帳データ

これらの記録された情報の流出による不測の損害などを回避するために、お客様の責任において管理してください。

〈免責事項〉

- 記録された情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いによって変化、消失することがあります。記録された情報の変化、消失が生じても、それらに起因する直接または間接の損害については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

〈本機の修理を依頼するとき〉

- 本機の電話帳データはメモを取るなどして保管ください。
- データの保管後、本機で「初期化」をしてください。（P.38）
  - 初期化すると、本体メモリーに記録された情報が消去されます。
  - 故障の状態により、本機の操作が困難な場合は、お買い上げの販売店までご相談ください。

〈本機を譲渡・廃棄・返却するとき〉

- 本機で「初期化」をしてください。（P.38）
  - 初期化すると、本体メモリーに記録された情報が消去されます。

お手入れについて

柔らかい布でから拭きしてください。

- 汚れがひどいときは、柔らかい布に水を含ませ、固く絞って拭いてください。

〈本体を拭くとき〉

誤操作防止のため、電池パックを抜いてください。

〈電源プラグや充電台を拭くとき〉

安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。

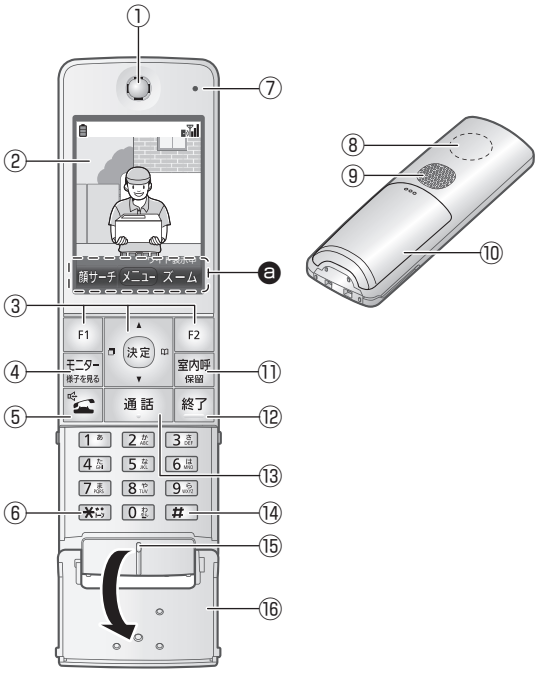
お 願 い

- お手入れに、アルコール類・みがき粉・粉せっけん・ベンジン・シンナー・ワックス・石油・熱湯などは使用しないでください。また、殺虫剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質の原因になります）

その他

- 分解・改造することは法律で禁じられています。（故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください）

各部のなまえとはたらき



①受話口

②液晶ディスプレイ

③マルチファンクションキー

画面下部ⓐに表示された機能を操作したり、画面上の項目を選択するときに使います。

- ⓐには F1 、決定 、F2 で操作できる機能が表示されます。

  本書の表記例：F1（顔サーチ）
  決定（メニュー）
  F2（ズーム）

- ◀▲▶▼ に表示される▲は、▲▼ で使えるキーの向きを表します。

- ▲▼ のその他の機能
  - ▲▼：音量調整
  - ▲▼：電話帳(P.19、22)※1
  - ▲▼：再ダイヤル(P.18)※1

④モニター（様子を見る）ボタン

ドアホン側やカメラ側をモニターします。(P.14、27)

⑤外線・スピーカーホンボタン※1

電話をかけたり、スピーカーホン通話するときに使います。

⑥スター（＊）ボタン ※1

ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するときなどに使います。（トーン：P.18）

⑦充電ランプ

充電中に点灯します。(P.11)

⑧アンテナ部（内蔵）

使用中、手でおおわないでください。
（電波の状態が悪くなります）

⑨スピーカー

⑩電池カバー

電池パックを入れたり、交換するときに開けます。(P.11)

⑪室内呼・保留ボタン

- 室内の相手を呼び出します。
  （ドアホンの室内呼：P.15）
  （電話内線：P.19）※1
- 外線通話を保留します。(P.20)※1

⑫終了ボタン

本書での表記：終了

⑬通話ボタン

本書での表記：通話

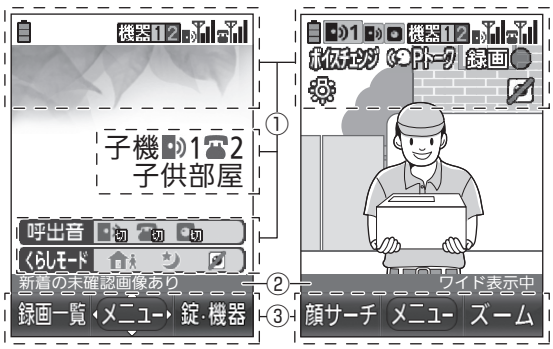
⑭シャープ（＃）ボタン

⑮マイク（送話口）

⑯フリップ

※1 電話の機能です。（電話/ファクスに増設すると使えます。増設できる機種はP.12）

画面について



待ち受け画面　　映像表示画面

① 状態表示アイコン
現在の状態をアイコンなどで表示します。(P.10)

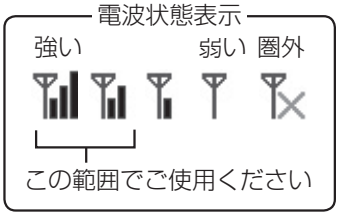
② お知らせしたい内容、現在の状態説明、操作の案内などを表示します。

③ マルチファンクションキー（ F1 、決定 、F2 ）で操作できる機能などを表示します。

各部のなまえとはたらき（つづき）

画面について（つづき）

■ 状態表示アイコンについて

アイコン	意味
	電池残量の目安（P.11）
機器12	電気錠やエアコンなどの現在の状態
	：ドアホン親機からの電波の状態 ：電話/ファクス親機からの電波の状態  ● 電波が弱いときや圏外のときは親機に近づけてください。
1	ドアホン親機に対する子機番号
2 ※1	電話/ファクス親機に対する子機番号
子供部屋（例）	機能設定で登録した「電話子機の名前」（P.37）
切	ドアホンの呼出音量が「切」
切 ※1	電話（外線）の呼出音量が「切」
切	カメラの呼出音量が「切」
	くらしモードが「外出」
	くらしモードが「夜間」
	カメラ（センサー検知）が休止中

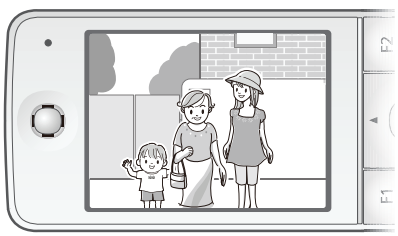
アイコン	意味
1	映像表示中（着信中・通話中・モニター中）のドアホン番号（「1」は機器番号）
1	映像表示中（着信中・モニター中）のカメラ番号（「1」は機器番号）
	他機器と通話中・モニター中に、別のドアホンから呼び出し中（P.31）
	他機器と通話中・モニター中に、別のカメラから呼び出し中(P.31)
ボイスチェンジ	ボイスチェンジ中（P.20、35）
プレストーク	プレストーク通話中（P.14）
録画	録画中
	ドアホンの照明が「ON」（P.35）
SPホン ※1	スピーカーホン通話中（P.19）
ミュート ※1	ミュート中（P.19）
録音 ※1	外線通話の録音中（P.20）

※1　電話の機能を利用（電話/ファクスに増設）したときのみ表示されます。

横画面表示について

映像表示画面で子機を横にすると、子機の持ち方に合わせて画面も回転します。このとき、縦画面で表示されているアイコンなどが消えるので、映像全体が見やすくなります。

● 横画面表示中、マルチファンクションキー（P.9）は使えません。

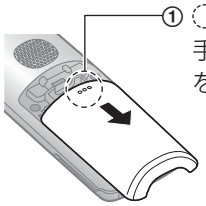


設置・充電する

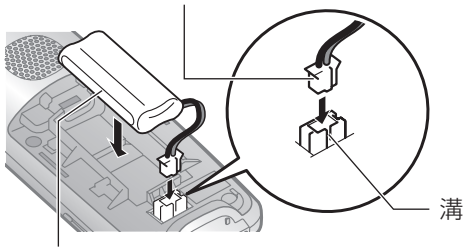
電池パックの取り付けと充電

本機を初めて使うときは、約15分間充電したあと、親機に登録（増設）してください。(P.13)
登録完了後、再度、充電台に置いて充電を完了させてください。

1 電池パックを入れる



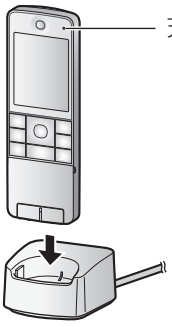
② コネクターを溝に合わせて差し込み、電池パックを入れる



フィルムをはがさないでください。

③ 電池カバーを元のように閉める

2 電源コンセント（AC100 V）に接続した充電台に子機を置き、約10時間充電する



充 電 中：**点灯**
充電完了：**消灯**

- 充電時間は長くなることがあります。(P.39)
- 子機は充電台に置いたままでも過充電されません。
- 使用後は充電台に子機を戻すことをお勧めします。
- 充電完了後の使用時間の目安について (P.39)

■ 電池残量の目安

			（点滅）
多い	中くらい	少ない	充電が必要

お 願 い

- 1週間以上、子機を充電台から外したり、電源プラグを抜くときは、電池パックの性能維持と電池消耗を防ぐため電池パックを外してください。(次に使うときは充電してください。)

電池パックの交換について

電池パックは消耗品です。約10時間充電しても通話数分後に電池残量表示（ ）が点滅したら、新しい電池パックと交換してください。

■ 交換の際は、別売品「KX-FAN57」(P.39) をお使いください（仕様：ニッケル水素電池、DC 2.4 V、630 mAh）

■ 古い電池パックはリサイクルに…

Ni-MH

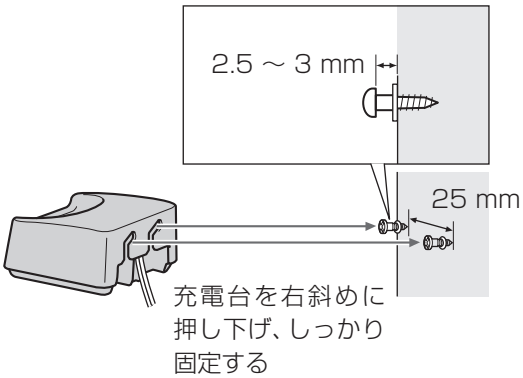
- この製品には、ニッケル水素電池を使用しています。
- ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火のおそれがありますので、端子を絶縁するためにテープをはるかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。
- リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。
  - 製品、ニッケル水素電池パックをご購入いただいた販売店
  - 一般社団法人JBRC および充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局

  一般社団法人JBRC のホームページ
  http://www.jbrc.net/hp/

- リサイクル時のお願い
  - 電池パックはショートしないようにしてください。 火災・感電の原因になります。
  - 外装カバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
  - 電池パックを分解しないでください。

充電台を壁（柱）に掛けるとき

壁掛け時の注意 (P.6) をよくお読みのうえ、取り付けてください。



増設できる機種と機能制限について

下記のパナソニック製品に増設できます。(2014年6月現在)
● 増設できる機種は追加になることがあります。

テレビドアホンの場合

品番：VL-SVD701KL / SVD701KS / SWD701KL / SWD701KS(ドアホン親機：VL-MWD701KL)

● 増設できるテレビドアホンが追加になった場合、増設したドアホン親機によっては、本書に記載した子機のドアホン機能の一部が使えないことがあります。

電話/ファクスの場合

■ コードレス電話機
品番：VE-GD23 / VE-GD32 / VE-GD51 / VE-GD53 / VE-GD71 / VE-GDS01 / VE-GDW03 / VE-GDF61 シリーズ

■ パーソナルファクス
品番：KX-PD101 / KX-PD303 / KX-PD502 / KX-PD551 / KX-PD552 / KX-PD603 / KX-PD702 / KX-PD703 シリーズ

● 下記の電話/ファクス親機に増設できますが、増設した親機によって利用できない機能があります。ご使用前にご確認ください。

増設した親機の品番 / 制限される子機の機能	コードレス電話機				パーソナルファクス	
	VE-				KX-	
	GD23	GD32 GD51 GD53 GD71	GDS01 GDW03	GDF61	PD101 PD303 PD502 PD551 PD552	PD603 PD702 PD703
親機と子機間の内線通話(P.19)	○	○	×	○	○	
子機から親機への電話帳転送(P.23)	×	○	×	×	○	
ファクス受信(P.23)	×	×	×	×	○	

お願い

● 子機をドアホン/電話の両方の子機として使うときは、ドアホン親機と電話/ファクス親機の設置場所にご注意ください。親機同士が離れすぎていたり、親機間に障害物などがあると、子機の電話機能が使えません。(P.7)

ドアホン親機や電話/ファクス親機に登録する（増設）

登録（増設）は、ドアホン親機や電話/ファクス親機の取扱説明書も参照のうえ行ってください。
● 減設のしかたは、ドアホン親機や電話/ファクス親機の取扱説明書をお読みください。

ドアホン親機に登録する

ドアホン親機に登録すると、
子機のドアホン機能が使えるようになります。

ドアホン親機の操作（例：VL-SWD701KL）

1 **トップメニューの［設定/情報］→［設定を変更］→［登録／減設］→［登録］→［子機］→増設する子機の名前→増設する子機番号をタッチする**

● 続けて約2分以内に子機で下記の操作を行ってください。

子機の操作

2 **子機の状態に応じて下記の操作をする**

■ お買い上げ時の状態の場合
（画面に「増設してください」と表示）
F2（増設）を押す

■ 電話/ファクスに登録済みの場合
① 待ち受け画面で 決定（メニュー）を押し、
で［設定］メニューを開く
② で［子機増設］を選び、決定 を押す

3 で［ドアホン］を選び、決定 を押す

4 決定（登録）を押す

■ 登録が終わったら
ドアホン親機の 終了 を押す

電話/ファクス親機に登録する

電話/ファクス親機に登録すると、子機の電話機能が使えるようになります。
● 登録操作中は、電話/ファクスの電話機コードを抜いてください。

電話/ファクス親機の操作（例：KX-PD703）

1 **機能をタッチする**

2 **# 1 2 3 を押す**

3 **登録する子機番号をタッチする**

● 続けて、約2分以内に子機で下記の操作をしてください。

子機の操作

4 **子機の状態に応じて下記の操作をする**

■ お買い上げ時の状態の場合
（画面に「増設してください」と表示）
F2（増設）を押す

■ ドアホン親機に登録済みの場合
① 待ち受け画面で 決定（メニュー）を押し、
で［設定］メニューを開く
② で［子機増設］を選び、決定 を押す

5 で［電話/ファクス］を選び、決定 を押す

6 決定（登録）を押す

お知らせ

● 電話/ファクス親機に「ﾌﾟﾛﾄｺﾙｴﾗｰ」が表示されたときや、子機に「登録失敗」が表示されたときは、電話/ファクス親機の ストップ を押し、手順1からやり直してください。
● 登録後の約3分間は、子機をドアホン親機や電話/ファクス親機に近づけても電波表示が圏外になることがあります。
（ドアホンと電話の両方の機能が使えるように準備をしているためで、故障ではありません）

来客の呼び出しに応答する

ドアホンの呼出ボタンが押されると呼出音が鳴り、相手の映像が映ります。応答すると、最大約2分間、通話ができます。

1 呼出音が鳴ったら、通話 を押し、相手と話す

2 終わったら、終了 を押す

お知らせ

- 着信(ドアホンからの呼び出し)は約30秒です。
- 通話時は、マイクから約50 cm以内で相手と交互に話してください。同時に話すと声が途切れます。

周囲が騒がしく話しにくいとき(プレストーク通話)

送話と受話を手動で切り替える通話方式です。
自分や相手の周囲が騒がしいときでも、声が伝わりやすくなります。

1 通話中、「ピッ」と鳴るまで 通話 を約2秒間押す

- PTT が表示され、プレストーク通話に切り替わります。

2 相手と話す

■ 話すとき(送話)

通話 を押したまま話す(押している間、相手の声は聞こえません)

■ 聞くとき(受話)

通話 から指を離す(こちらの声は相手に聞こえません)

玄関(ドアホン側)をモニターする

玄関の様子を、映像と音で確認できます。(最大約3分)

- モニター中、室内の声は玄関側(ドアホン側)には聞こえません。

1 モニター 様子を見る を押す

■ 下の画面が出たときは

でモニターしたいドアホンを選び、

決定 を押す

2 モニター先の映像と音声を確認する

3 終わったら、終了 を押す

お知らせ

- モニター中に、通話 を押して相手に話しかけることもできます。

室内の相手を呼び出す

子機からドアホン親機または別の子機を呼び出す

1 室内呼 保留 を押す

■ 下の画面が出たときは

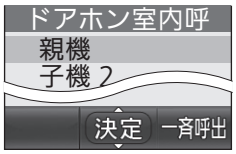
で[ドアホン室内呼]を選び、

決定 を押す

■ 下の画面が出たときは

で相手を選び、決定 を押す

● F2 （一斉呼出）を押して、すべての相手を呼び出すこともできます。



2 「プー」音に続けて相手に呼びかける

● 相手が出たら、通話もできます。

3 終わったら、終了 を押す

お知らせ

● 室内呼び出しは約30秒、室内通話は最大約60秒です。

室内呼び出しに応答するには

1 「プー」音や呼びかけが聞こえたら、通話 を押して話す

ドアホン通話を転送する

ドアホン通話中に、別の部屋にいる相手を呼び出し、通話を転送できます。

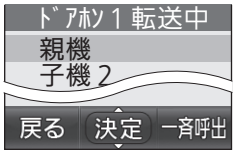
子機からドアホン親機または別の子機へ転送する

1 ドアホン通話中に 室内呼 保留 を押す

■ 下の画面が出たときは

で相手を選び、決定 を押す

● F2 （一斉呼出）を押して、すべての相手を呼び出すこともできます。



2 「プー」音に続けて相手に呼びかける

● 相手が出ないとき、ドアホン通話に戻るには、通話 を押す

3 相手が出たら、通話を転送することを伝え、終了 を押す

● 室内通話が切れ、転送先の相手がドアホンと通話できます。

お知らせ

● 室内通話中の音声は、ドアホン側には聞こえません。

ドアホン通話の転送を受けるには

1 「プー」音や呼びかけが聞こえたら、通話 を押し、転送元の相手と話す

2 転送元との室内通話が終了してドアホンの映像が映ったら、ドアホン側の相手と話す

ドアホンのモニター映像を手動で録画する

下記の操作で、モニター中のドアホンの映像を録画できます。

- 録画した内容はすべて、ドアホン親機側に記録されます。
- 録画機能の詳細は、テレビドアホンの取扱説明書をお読みください。

1 モニター映像を表示中に、決定（メニュー）を押す

2 ▲▼◀▶で［録画］を選び、決定を押す

- 録画中は、画面に「録画●」と表示されます。

録画を再生する

ドアホン親機に記録されている画像を、子機でも再生できます。

1 待ち受け画面で F1（録画一覧）を押す

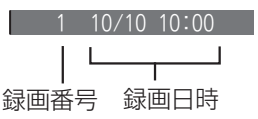
- 録画一覧画面が表示されます。

- カメラの録画一覧を見るには、F2（カメラ）を押す

2 ▲▼◀▶で録画を見たい日付を選び、決定を押す

3 決定を押す

- 選んだ日付以降のすべての録画画像が、古い順に自動再生されます。



4 終わったら、終了を押す

■ 録画一覧画面のボタンについて

ボタン	はたらき
F2（カメラ）	カメラの録画一覧へ
F2（ドアホン）	ドアホンの録画一覧へ

■ 画像再生中のボタンについて

ボタン	はたらき
F1（戻る）	録画一覧へ
決定（メニュー）	保護や消去、再生音量や明るさを設定するためのメニューを表示
F2（停止）	再生を停止
F2（再生）	停止した画像の頭から再生を再開
▲ / ▼	前の件へ/次の件へ

■ 録画一覧や画像再生中のアイコンについて

アイコン	意味
未	未確認画像あり
1	撮影機器(左の例はドアホン1)
1	撮影機器(左の例はカメラ1)
消音	消音中(右記)
再生中	再生中
停止中	停止中
未確認	未確認画像
保護	保護設定した画像

再生音量や画面の明るさを変える

1 画像再生中に 決定（メニュー）を押す

2 ▲▼ で変更する項目(音量/明るさ)を選び、決定 を押す

■ 音量を選んだとき

▲▼ で音量を変更する

- 音を消す(消音する)には、消音が表示されるまで ▲▼ を押し続ける(解除するには ▲▼ を押す)

■ 明るさを選んだとき

◀▶ で明るさを変更する

画像を保護する

1 画像再生中に 決定（メニュー）を押し、▲▼ で[保護]を選んで 決定 を押す

保護解除するとき

1 保護画像を再生中に 決定（メニュー）を押し、▲▼ で[保護解除]を選んで 決定 を押す

画像を消去する

再生中の画像のみ消去できます。

1 画像再生中に 決定（メニュー）を押し、▲▼ で[一件消去]を選んで 決定 を押す

2 F1（はい）を押す

くらしモードを切り替える

子機では、くらしモードの切り替え操作のみを行うことができます。

● 各モードの動作やくらしモードの詳細設定など、くらしモードの詳細についてはテレビドアホンの取扱説明書をお読みください。

1 待ち受け画面で 決定 (メニュー) を押し、 で [ドアホン] メニューを開く

2 で [くらしモード] を選び、 決定 を押す

3 でモードを選び、 決定 を押す

4 終わったら、終了 を押す

お知らせ

● 現在の設定状態によっては、モードの切り替え時にメッセージが表示されることがあります。このときは、メッセージに従って操作してください。

電話をかける/受ける

基本のかけかた/受けかた

電話をかけるとき

1 を押し、「ツー」音が聞こえたら、フリップを開けてダイヤルする

2 通話が終わったら、終了 を押す

■ 構内交換機に接続しているときのかけかた

外線発信番号（例：「0」）→ F1 (ポーズ) を押し、ダイヤルしてから を押す

■ ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき

相手につながったあと、✱ (トーン) を押す

電話を受けるとき

1 呼出音が鳴ったら、 を押す

2 通話が終わったら、終了 を押す

同じ相手にもう一度かける（再ダイヤル）

10件まで記憶できます。

1 を押し、 で相手を選ぶ

2 を押す

再ダイヤルの履歴を消去するには

1 上記の手順1を行う

2 F2 (一件消去) → F1 (はい) を押す

3 終わったら、終了 を押す

電話帳でかける

事前に電話帳の登録が必要です。(P.22)

1 中 を押す

2 中 で検索方法を選び、決定 を押す

■ [一覧で探す]を選んだときは
手順3へ

■ [フリガナで探す]を選んだときは
フリガナを入力し、決定 を押す

● 文字入力のしかた(P.32)

■ [グループで探す]を選んだときは
中 でグループを選び、決定 を押す

3 中 で相手を選び、通話 を押す

子機を机の上などに置いたままかける(スピーカーホン通話)

1 通話 を約2秒間押す

● SP形 が表示され、スピーカーホン通話に切り替わります。

2 フリップを開けてダイヤルし、送話口に向かって話す(約50 cm以内)

● 受話口での通話に切り替えるには、再度 通話 を約2秒間押す

● 天気予報など、相手の声を聞くだけの場合に、周囲の音で相手の声が途切れるときは、F2 (ミュート) を押す(ミュート と表示)

・ ミュートを解除するには
再度 F2 (ミュート) を押す

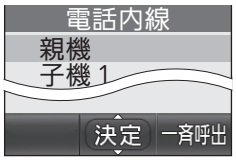
電話/ファクス親機や別の子機にかける(電話内線)

1 室内呼 保留 を押す

2 中 で[電話内線]を選び、決定 を押す

■ 下の画面が出たときは
中 で相手を選び、決定 を押す

・ F2 (一斉呼出) を押して、すべての相手を呼び出すこともできます。



3 相手が出たら、話す

お知らせ

● 電話/ファクス親機で「内線呼出」設定を「音声」にしているときは、上記手順1～2の操作後、呼出音が2回聞こえたら、相手に呼びかけてください。

電話内線の呼び出しを受けるとき

1 呼出音が鳴ったら、通話 を押して話す

外線通話中にできること

相手に待ってもらう（保留）

1 室内呼 保留 **を押す**

- 保留中は4秒ごとに「ピーッ」と鳴り、相手には、電話/ファクス親機で設定した保留メロディが流れます。
- 通話に戻るには、 を押す

キャッチホンを受ける（NTTとの契約が必要）

1 F1 **（キャッチ）を押す**

- 元の通話に戻るには再度押す

通話を録音する（通話録音）

3者通話の録音はできません。

1 決定 **（メニュー）を押し、** **で［通話録音］を選び、** 決定 **を押す**

2 相手に警告の音声を流すかどうかを選んで録音する

■ 警告の音声を流して録音するときは
F1 **（はい）を押す**

■ 警告の音声を流さず録音するときは
F2 **（いいえ）を押す**

- 録音中は、「録音●」が表示されます。
- 録音をやめるには、 決定 （メニュー）を押し、 で［録音中止］を選んで 決定 を押す

録音した通話の再生/消去について

録音した通話は、留守番電話の用件と一緒に、電話/ファクス親機に記録されます。
再生/消去のしかたは(P.24「用件を再生する」)

相手の声の音質を変える（ボイスセレクト）

スピーカーホン通話中はできません。

1 決定 **（メニュー）を押し、** **で［ボイスセレクト］を選び、** 決定 **を押す**

2 **で音質を調整する**

自分の声を低く変える（ボイスチェンジ）

1 決定 **（メニュー）を押し、** **で［ボイスチェンジ］を選び、** 決定 **を押す**

2 F1 **（はい）を押す**

- ボイスチェンジ が表示されます。
- ボイスチェンジは通話が終わると解除されますが、通話中に解除するには、再度手順1～2の操作をしてください。

お知らせ

- 次の場合、ボイスチェンジは使えません。
  - 電話をかけたとき
  - 電話をかけて通話中に、キャッチホンでかかってきたとき
  - 並列電話機（電話/ファクスの取扱説明書参照）で受けた電話に、あとで子機で出たとき
  - 内線通話中のとき(P.19)
  - 3者通話中のとき(P.22)
  - 通話録音中のとき(P.20)

迷惑な電話をお断りする（通話拒否）

外線着信中や通話中の相手に、通話を拒否するメッセージを流して電話を切ることができます。
通話中は、チャイムを鳴らして来客があったようにして、電話を切ることもできます。

● キャッチホンで受けた電話には、この機能は使えません。

メッセージを流して通話を拒否する

外線着信中に拒否する場合

1 呼出音が鳴っているときに、
F1（通話拒否）→ F1（はい）を押す

● 相手にメッセージが2回流れ、自動的に電話が切れます。
● ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているとき（右上）

外線通話中に拒否する場合

1 通話中に、決定（メニュー）を押す

2 ▲▼で［通話拒否］を選び、決定を押す

3 ▲▼で［音声］を選び、決定を押す

● 相手にメッセージが2回流れ、自動的に電話が切れます。
● ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているとき（右上）

チャイムを鳴らして通話を拒否する

1 外線通話中に、決定（メニュー）を押す

2 ▲▼で［通話拒否］を選び、決定を押す

3 ▲▼で［チャイム］を選び、決定を押す

● 相手にチャイムが聞こえます。
（電話は切れません）
● ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているとき（右上）

4 来客があったことにして電話を切る

通話拒否した相手の電話を次回から受けないようにする（ナンバー・ディスプレイサービスご利用時）

通話拒否した相手からの電話を、次回から受けないように設定できます。

1 通話拒否（左記）の操作後、電話を切る前に迷惑設定（または拒否設定）をするかどうかの確認メッセージが表示される

2 F1（はい）を押す

相手の声を確認して電話に出る（あんしん応答）

外線着信中に、相手に名前を尋ねるメッセージを流して相手の声を確認したあと、電話に出たり、電話を切ったりすることができます。

1 呼出音が鳴っているときに、
F2（あんしん応答）を押す

● 名前を尋ねるメッセージが相手に流れます。

2 スピーカーから相手の声を聞いて、下記のいずれかの操作をする

■ 電話に出るとき
を押す

■ お断りのメッセージを流して電話を切るとき
F1（おことわり）を押す
● 通話を拒否するメッセージが流れたあと、自動的に電話が切れます。

■ もう一度名前を尋ねるメッセージを流すとき
F2（くりかえし）を押す

■ 電話を切るとき
終了 を押す

電話をまわす/3者通話にする

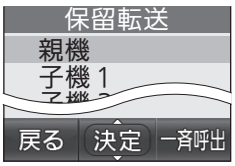
電話/ファクス親機や別の子機に電話をまわしたり、外の相手と3人で3者通話をすることができます。

1 外線通話中に 室内呼保留 を押して保留にし、F2（内線呼出）を押す

■ 下の画面が出たときは

で相手を選び、決定 を押す

● F2（一斉呼出）を押して、すべての相手を呼び出すこともできます。



2 相手が出たら、下記の操作をする

■ 電話をまわすとき

まわすことを伝え、終了 を押す

■ 外の相手と3人で話すとき（3者通話）

3人で話すことを伝え、室内呼保留 を押す

お知らせ

● 電話をまわす相手が出ないとき、外線通話に戻るには、 を押してください。

● 電話/ファクス親機で「内線呼出」設定を「音声」にしているときは、上記手順1の操作後、呼出音が2回聞こえたら、相手に呼びかけてください。

電話をまわす相手が近くにいるとき

1 外線通話中に 室内呼保留 を押して保留にする

2 電話に出てほしい相手に声をかける

● 電話に出る人は、電話/ファクス親機の受話器を取る、または子機で外線ボタンを押すと、外の相手と通話できます。

電話帳に登録する

150件まで登録できます。

● 時報(117)、天気予報(177)、電報(115)、番号案内(104)は登録済み。(修正・消去できます)

● 相手をグループ1～9に分けて登録すると、電話をかけるときにグループ別に相手を探せます。

新規入力して電話帳に登録する

1 → F1（登録）を押す

2 フリップを開けて名前（全角10文字/半角20文字まで）を入力し、決定 を押す

● 文字入力のしかた(P.32)

3 フリガナ（半角12文字まで）を確認し、間違っていれば修正して 決定 を押す

4 電話番号（24ケタまで）を市外局番から入力し、決定 を押す

5 でグループを選び、決定 を押す

● 続けて登録するときは、再度手順2へ

6 終わったら、終了 を押す

登録した内容を確認するには

1 を押す

2 で［一覧で探す］を選び、決定 を押す

3 で登録内容を確認する

● 選んだ相手の詳細内容も確認するには、F1（詳細）を押す

4 終わったら、終了 を押す

電話帳を使って電話をかけるには

「電話帳でかける」(P.19)を参照ください。

電話帳に登録する(つづき)

再ダイヤルから電話帳に登録する

1 を押す

2 で相手を選び、(決定) (登録)を押す

3 あとは、「新規入力して電話帳に登録する」(P.22)の手順2からの操作を行う

● 電話番号の入力は不要です。

電話帳を修正する

1 を押す

2 で[一覧で探す]を選び、(決定) を押す

3 で相手を選び、(決定) (修正)を押す

4 あとは、「新規入力して電話帳に登録する」(P.22)の手順2からの操作を行う

電話帳を消去する

「電話帳全消去」もできます。(P.38)

相手を選んで消去するとき

1 を押す

2 で[一覧で探す]を選び、(決定) を押す

3 で相手を選び、F2 (一件消去)→F1 (はい)を押す

4 終わったら、終了 を押す

電話帳を転送する

電話/ファクス親機や別の子機に電話帳を転送できます。子機を電話/ファクス親機の近くに持ってきて、操作してください。

1 →F2 (転送)を押す

2 で転送先を選び、(決定) を押す

3 で転送方法を選び、(決定) を押す

■ [個別]を選んだときは

で相手を選び、(決定) を押す

・ 続けて転送するにはこの操作を繰り返す

■ [一斉]を選んだときは

(決定) を押す

4 終わったら、終了 を押す

お知らせ

● 機能設定メニュー(P.38)から[電話帳転送]を選んで操作することもできます。

ファクスを受ける

ファクスに登録したときは、子機でファクス受信の操作ができます。

1 呼出音が鳴ったら、 を押す

2 通話後、または「ポーポー」音や無音のとき(決定) (メニュー)を押す

3 で[ファクス受信]を選び、(決定) を押す

留守番電話を使う

留守セットする/留守セットを解除して新しい用件を聞く

1 待ち受け画面で 決定 (メニュー) を押し、 で [電話] メニューを開く

2 で [留守操作] を選び、 決定 を押す

3 留守セットまたは解除の操作をする

■ 留守セットするとき

F2 (設定) を押す

■ 留守セットを解除して新しい用件を聞くとき

① F2 (解除) を押し、用件を聞く

② 再生後、用件消去のメッセージが出たら、F1 (はい) を押し、用件を消す

● 用件を残すには F2 (いいえ) を押す

用件を再生する

留守セットしたまま、または留守セットしていないときに、新しい用件やすべての用件の再生ができます。(通話録音があるときは、同時に再生されます)

1 待ち受け画面で 決定 (メニュー) を押し、 で [電話] メニューを開く

2 で [留守操作] を選び、 決定 を押す

3 F1 (再生) を押す

4 で [新規のみ再生] または [すべて再生] を選び、 決定 を押す

5 再生後、用件消去のメッセージが出たら、F1 (はい) を押し、用件を消す

● 用件を残すには F2 (いいえ) を押す

再生中にできること

音量を変える	
前の用件を聞く、または再生中の用件の頭から聞き直す	
次の用件を聞く	
1件目の用件から聞き直す	F2 (最初へ)
再生を終わる (待ち受け画面に戻る)	F1 (停止)

■ フリップを開けて行う操作

再生中の用件を1件ずつ消す	✱ → 4 → F1 (はい)
一時停止／再開する	2
10秒戻る	7
30秒進む	8
再生中の用件をすべて消す	✱ → 5 → F1 (はい)
新しい用件を1件目の頭から聞き直す	4
すべての用件を1件目の頭から聞き直す	5

● 再生中に 決定 (ガイド) を押すと、上記の操作方法を画面で確認できます。

すべての用件を消去する

通話録音も含めてすべての用件が消去されます。

1 「用件を再生する」の手順1～3を行う

2 F2 (全消去) → F1 (はい) を押す

ナンバー・ディスプレイサービス

子機を登録した電話/ファクスでナンバー・ディスプレイサービスの契約をしている場合に利用できます。

ナンバー・ディスプレイサービスでは

電話がかかってくると、相手の電話番号を表示します。電話帳に登録した相手なら、名前と電話番号を表示します。

- 日時と電話番号は、電話/ファクス親機の着信履歴に記憶され、子機でも確認できます。
- 電話番号が表示できないときの表示について
  「非通知」: 相手が電話番号を通知していない
  「公衆電話」: 公衆電話から
  「表示圏外」: 海外など番号を通知できない電話
  (表示なし): 回線状態が悪い、または電話番号の信号が送られてきていない
- 「外線鳴り分け」(P.38)の設定をすると、かけてきた相手によって呼出音を変えられます。

着信履歴を確認する

1 待ち受け画面で 決定 (メニュー) を押し、 で[電話]メニューを開く

2 で[着信履歴]を選び、 決定 を押す

- 電話に出なかった着信履歴の件数が表示されます。(例:「新規(✳) 3件」)

3 を繰り返し押し、履歴を確認する

- 履歴に表示されるマーク
  ✳: 電話に出なかったとき
  拒: 「迷惑設定」や「拒否設定」しているとき

4 終わったら、終了 を押す

着信履歴から電話をかける

1 上記の手順1～3を行い、相手を選ぶ

2 を押す

着信履歴から電話帳に登録する/受けたくない電話を拒否設定する

1 「着信履歴を確認する」の手順1～3を行い、相手を選ぶ

2 目的に応じて下記の操作をする

■ 電話帳に登録するとき

① 決定 (メニュー) を押し、 で[電話帳登録]を選んで 決定 を押す

② あとは、「新規入力して電話帳に登録する」(P.22)の手順2からの操作を行う

- 電話番号の入力は不要です。

■ 受けたくない電話を拒否設定するとき

① 決定 (メニュー) を押し、 で[迷惑設定]または[拒否設定]を選ぶ

- [拒否設定]は非通知/公衆電話/表示圏外を選んだときに表示されます。

② 決定 → F1 (はい) を押す

3 終わったら、終了 を押す

着信履歴を消去する

1件ずつ消去するとき

1 「着信履歴を確認する」の手順1～3を行い、相手を選ぶ

2 F2 (一件消去) → F1 (はい) を押す

3 終わったら、終了 を押す

すべての着信履歴を消去するとき

1 「着信履歴を確認する」の手順1～2を行う

2 F2 (全消去) → F1 (はい) を押す

電話/ファクスで
窓/ドアセンサーを登録して使っているとき

子機を登録した電話/ファクスに、窓/ドアセンサーが登録されているときは、窓やドアが開いてセンサーが反応したときに、子機で通知を受けたり、窓/ドアの開閉状態の確認や報知レベルの設定変更ができます。

- ドアセンサーに非対応の電話/ファクスに登録したときは、表示や操作の一部が異なります。
- 電話/ファクス親機の取扱説明書もお読みください。

窓/ドアが開いたときの動作について

電話/ファクス側で設定した報知レベルによって動作が変わります。

- 子機で報知レベルの設定を変えることもできます。(右下)

報知レベル	子機の動作
高い	音と表示で約3分間お知らせ 音:プルルルプルルル(最大音量) 表示:開いた窓やドアの情報 〈ドアセンサーをご使用のとき〉 帰宅時などでドアを開けるときのため、最大音量で音が鳴るまでに、約3分間のドア予備報知時間(ピポピポ…と小さな音が鳴る)が設定されています。※1
低い	音(約3秒)と表示(約10秒)でお知らせ 音:ポンポンポンポン (外線の呼出音量に連動)※2 表示:開いた窓やドアの情報
留守	留守セットしているとき 報知レベル「高い」と同じ動作 留守セットしていないとき 報知レベル「低い」と同じ動作

※1 ドア予備報知時間は、電話/ファクス親機で設定変更できます。

※2 外線の呼出音量が「切」のときは、「小」の音量で鳴ります。

最大音量で鳴る音をすぐに止めるには

1 F1 (停止) または 終了 を押す

お知らせ

- 音(報知音)が鳴っているときは、外線やドアホンから呼び出しがあっても、呼出音は鳴りません。
- 外線やドアホンなどとの通話中も、窓/ドアセンサーからの通知を受けることができます。

窓/ドアの開閉状態(センサー情報)を確認する

1 待ち受け画面で 決定 (メニュー) を押し、↕ で[電話]メニューを開く

2 ↕ で[窓/ドアセンサー]を選び、決定 を押す

3 ↕ で[センサー情報]を選び、決定 を押す

- エリア(1～3)の状態が表示されます。
  「全て閉」:すべての窓/ドアが閉まっている
  「開あり」:開いている窓/ドアがある
  「確認」:圏外や電池切れのセンサーがある

■「開あり」や「確認」の表示が出たときは

↕ でエリアを選んで 決定 (詳細) を押し、個々の窓/ドアの状態を確認する

- 前/次ページを見るとき: ↕

4 終わったら、終了 を押す

■「圏外」と表示された窓/ドアがあったとき

電波が届いていないため、通信できません。窓/ドアセンサーの状態を確認してください。

■「電池切」と表示された窓/ドアがあったとき

窓/ドアセンサーの電池を交換してください。

報知レベルの設定を変える

1 上記の手順1～2を行う

2 ↕ で[報知レベル設定]を選び、決定 を押す

3 ↕ でエリアを選び、決定 を押す

4 ↕ でレベルを選び、決定 を押す

5 終わったら、終了 を押す

カメラとの連携について

ドアホン親機がカメラと連携しているときは、子機でもカメラ側の様子をモニターしたり、カメラのセンサーが反応したときにカメラからの通知(呼出音と映像)を受けることができます。

● 機能の詳細はテレビドアホンの取扱説明書をお読みください。

カメラ側をモニターする

カメラ側の様子を、映像と音で確認できます。(最大約3分)

● 室内側の声はカメラ側には聞こえません。

1 モニター 様子を見る を押し、決定 でモニターしたいカメラを選び、決定 を押す

● 選んだカメラの映像が表示され、カメラ側の音声が聞こえます。

2 終わったら、終了 を押す

カメラのセンサーが反応したとき

1 センサーが反応すると、呼出音が鳴り、カメラの映像が映る

● カメラ側の音声は聞こえません。
● 映像は約30秒で終了します。

■ カメラ側の音声を聞くなど、カメラ側をモニターするとき

モニター 様子を見る を押す

お知らせ

● センサーが反応しても、呼出音を鳴らさないようにしたいときは
- カメラの「呼出音量」を「切」にする(P.36)
- くらしモードを「夜間」に切り替える(P.18)

カメラからお知らせ音を鳴らすには

下記の操作でカメラから音を鳴らして、カメラ側の相手にお知らせすることができます。

● お知らせ音の種類や音量は、ドアホン親機で設定できます。

1 着信中やモニター中に 決定 (メニュー) を押し、決定 で[お知らせ音]を選び、決定 を押す

カメラとの連携について（つづき）

カメラのセンサー検知を休止する

カメラの設置場所で作業をする場合など、センサー検知を一定時間休止することができます。

- 休止中は、室内への通知（呼出音、映像表示）や自動録画もされません。
- 複数のカメラがある場合、一斉に休止します。
- 「くらしモード」を「外出」にしているときは、センサー検知を休止できません。

1 待ち受け画面で 決定 （メニュー）を押し、 で［ドアホン］メニューを開く

2 で［くらしモード］を選び、 決定 を押す

- くらしモード画面が表示されます。

3 F2 （カメラ休止）を押し、 で休止時間を選び、 決定 を押す

- 設定が完了すると、画面の右下に「カメラ休止中」と表示されます。

4 終わったら、終了 を押す

お知らせ

- 設定時間を過ぎると、センサー検知の休止は自動で解除されますが、時間内に解除することもできます。（下記）

休止時間内に設定を解除するには

1 待ち受け画面で 決定 （メニュー）を押し、 で［ドアホン］メニューを開く

2 で［くらしモード］を選び、 決定 を押す

- くらしモード画面が表示されます。

3 F2 （カメラ入）を押す

4 終わったら、終了 を押す

カメラのモニター映像と音声を手動で録画・録音する

ドアホン親機にSDカードが挿入されているときは、下記の操作で、モニター中のカメラの映像と音声を録画・録音できます。

- 録画した内容はすべて、ドアホン親機のSDカードに記録されます。
- 録画機能の詳細は、テレビドアホンの取扱説明書をお読みください。

1 モニター映像を表示中に 決定 （メニュー）を押す

2 で［録画］を選び、 決定 を押す

- 録画中は、画面に「録画●」と表示されます。

窓/ドアセンサーとの連携について

ドアホン親機が窓/ドアセンサーと連携しているときは、子機で窓/ドアの開閉状態を確認したり、窓/ドアが開いたときの通知を受けることができます。

● 機能の詳細は、テレビドアホンの取扱説明書もお読みください。

窓/ドアの開閉状態を確認する（センサー情報を見る）

1 待ち受け画面で 決定 （メニュー）を押し、 決定 で［ドアホン］メニューを開く

2 決定 で［センサー情報］を選び、決定 を押す

● センサー情報画面が表示されます。

3 各エリアの状態を確認する

● 各エリアの選択は 決定、ページ移動は 決定

4 終わったら、終了 を押す

センサー情報の表示について

● 「圏外」の窓/ドアがあったとき
電波が届いていないため、通信できません。
窓/ドアセンサーの状態を確認してください。

● 「電池切」の窓/ドアがあったとき
窓/ドアセンサーの電池を交換してください。

窓/ドアが開いたときの動作について

現在のくらしモードで設定されている報知レベルによって、動作が変わります。

● お買い上げ時の設定のままご使用になるときは…
- くらしモードを「外出」にすると、報知レベルが「高い」に設定されます。
- くらしモードを「夜間」または「在宅」にすると、報知レベルが「低い」に設定されます。

くらしモード（報知レベル）	本機の動作
外出モード（報知レベル「高い」）	音と表示で約3分間お知らせ 音　：プルルルプルルル（最大音量） 表示：開いた窓やドアの情報
	〈ドアセンサーをご使用のとき〉 帰宅時などでドアを開けるときのため、上記のように最大音量で音が鳴る前に、小さな音でお知らせする時間が設定されています。（ドアホン親機の「ドア予備報知時間」設定：お買い上げ時は「3分」）
夜間モード/在宅モード（報知レベル「低い」）	音（約3秒）と 表 示（約10秒）でお知らせ 音　：ポンポンポンポン（音量：「小」）※1 表示：開いた窓やドアの情報

※1 「呼出音量」(P.36)の設定で、「切」にすることもできます。

■ 最大音量で鳴る音をすぐに止めたいとき

終了 を押す

● 窓やドアを閉めても音は止まりません。

お知らせ

● 報知レベルが「高い」ときは、下記のような場面で窓/ドアセンサーの反応通知を優先します。
- ドアホン通話中などの場合（通話が切れて通知画面に変わります）
- 窓/ドアセンサー反応中（ドアホンからの呼び出しは受けられません）

● 電話の子機としても利用しているとき
- 外線や内線通話中に窓/ドアが開くと、受話口から音を鳴らしてお知らせします。
（通話は切れませんが、早めに通話を終わらせて反応した窓やドアを確認してください）
- 窓/ドアセンサー反応中は、電話をかける/受ける以外の操作はできません。

警報器やコール機器と連携して使う

ドアホン親機が警報器(火災警報器など)やコール機器と連携しているときは、警報器が反応したり、コール機器から呼び出しがあったときに、その通知を受けることができます。

● 機能の詳細は、テレビドアホンの取扱説明書をお読みください。

連携時の動作について

■ 通知音と画面表示について

連携場面	本機の動作
警報器が反応	音と表示でお知らせ(最大約3分)※1 音　:ピロピロピロピロン(最大音量) 表示 :「警報器が反応しました」
コール機器から呼び出し	音と表示でお知らせ(最大約3分)※1 音　:プップー・プップー(音量:「大」)※2 表示 :「コールです」

※1 警報器の反応やコール機器からの呼び出しが終了すると、通知音や画面表示も終了します。

※2 「呼出音量」(P.36)の設定で、「小」「切」にすることもできます。

■ 最大音量で鳴る音をすぐに止めたいとき

終了 を押す

● 音の鳴り始めから約5秒間は終了できません。

お知らせ

● 下記のような場面では、警報器の反応やコール機器からの呼び出しを優先します。
- ドアホン通話中などの場合
(通話が切れて通知画面に変わります)
- 警報器の反応中やコール機器から呼び出し中
(ドアホンからの呼び出しは受けられません)

● 子機が電話の子機でもあるとき
- 外線や内線通話中に警報器などが反応すると、受話口から音を鳴らしてお知らせします。(通話は切れませんが、早めに通話を終わらせて反応した警報器などを確認してください)
- 警報器の反応中やコール機器から呼び出し中は、電話をかける/受ける以外の操作はできません。

電気錠やエアコンなどと連携して使う

ドアホン親機が電気錠やエアコンなどと連携しているときは、子機で各機器の操作(施錠/解錠やON/OFF)ができます。

● 機能の詳細は、テレビドアホンの取扱説明書もお読みください。

電気錠やエアコンなどの機器を操作する

ドアホンとの通話中・モニター中、カメラモニター中、待ち受け画面表示中に操作できます。

通話中やモニター中に操作するとき

1 ドアホンとの通話中などに、決定 (メニュー)を押す

2 F2 (錠・機器)を押す

● 電気錠などが1台の場合は、現在の状態に応じて、施錠/解錠(またはON/OFF)が切り替わります。

● 電気錠などが2台ある場合は、▲▼ で操作する機器を選び、決定 を押すと、施錠/解錠(またはON/OFF)が切り替わります。

待ち受け画面を表示中に操作するとき

1 上記の手順2の操作を行う

通話中・モニター中に別の呼び出しがあったとき

子機で通話中・モニター中に、別のドアホンやカメラから呼び出し(着信)があったときは、呼出音が鳴り、下記のように通知します。

● 電話の子機としても利用しているときは、ドアホン通話中に電話を受けたり、電話中にドアホンからの呼び出しを受けたりすることもできます。

■ 画面の状態と動作について

<table>
<tr><th>現在の状態</th><th>新たにドアホンやカメラから着信すると…</th><th>外線着信(電話)があると…</th></tr>
<tr><td>ドアホンと通話中/モニター中
カメラをモニター中
室内通話中</td><td>着信中の機器を表すアイコン(ドアホン、カメラ)が、画面上部に表示されます。
例)

● 着信中のドアホンやカメラの映像に切り替えるには、[終了] を押します。
・ 元の通話やモニター映像が終了し、画面が切り替わります。着信中の機器が複数あるときは [モニター 様子を見る] を押し、表示された機器選択の画面で機器を選んでください。</td><td>が点滅し、画面には「外線着信中」と表示されます。
例)

● 電話に出るには、 を押します。
・ 元の通話やモニター映像が終了し、外線通話に切り替わります。</td></tr>
<tr><td>外線通話中</td><td>[通話] または [モニター 様子を見る] が点滅し、画面には着信中の機器を表すアイコン(1 はドアホン1、 1 はカメラ1)と映像が表示されます。
例)

</td><td>—</td></tr>
<tr><td>内線通話中</td><td>● 着信中のドアホンやカメラに応答するには、点滅中の [通話] または [モニター 様子を見る] を押します。
・ 外線通話は保留になり、ドアホンとの通話やカメラのモニター画面に切り替わります。(内線通話は終了します)
・ 保留した外線通話に戻るには、 を押します。(ドアホンとの通話などは終了します)</td><td>が点滅します。
(画面表示に変化はありません)
● 電話に出るには、 を押します。</td></tr>
</table>

着信中に別の呼び出しがあったとき

■ ドアホンやカメラの着信中に、別のドアホンやカメラから呼び出し(着信)があったとき

● ドアホン同士またはカメラ同士の着信が重なったときは、あとの着信が優先になり、画面が切り替わります。

● ドアホンとカメラの着信が重なったときは、着信の順序に関わらず、ドアホンの着信映像が表示され、カメラの着信はアイコン( )で表示されます。

・ カメラ側をモニターするには、[モニター 様子を見る] を押し、表示された機器選択の画面でカメラを選びます。

■ ドアホンやカメラの着信中に外線着信(電話)があったとき、または外線着信中にドアホンやカメラから呼び出し(着信)があったとき

画面上部には着信中の機器を表すアイコン(1 はドアホン1、 1 はカメラ1)と映像が表示され、画面中央に「外線着信中」と表示されます。

● 電話に出るには 、着信中のドアホンやカメラに応答するには、点滅中の [通話] または [モニター 様子を見る] を押します。

文字入力のしかた

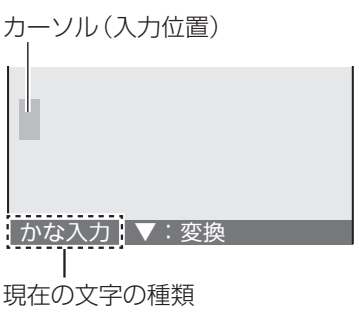
電話子機の名前（P.37）や電話帳（P.22）を登録するときに、文字入力が必要です。
操作途中に表示される文字入力画面で、下記の操作を行います。

1 右のような文字入力画面が表示されたら、下記を参照のうえ、文字を入力する

● 文字入力時のボタンのはたらき

ボタン	はたらき
F1（文字）	文字の種類を切り替える ● ボタンを押すごとに切り替わります。 文字の種類 / 入力できる文字 かな / ひらがな・漢字・全角カタカナ カナ / 半角カタカナ 英字 / 英字・記号 数字 / 数字
0 ～ 9 ＊	文字を入力する ● 入力できる文字は（P.33）
室内呼 保留	スペースを入れる
決定	「かな入力」で入力した文字を確定する
中	文字入力後、カーソルを左右に移動する
決定	「かな入力」で入力した文字を変換する
F2（クリアー）	入力した文字を消去する ● 約2秒間押すと、カーソル以降の文字をすべて消去できます。

〈文字入力画面の例〉



■ 文字を挿入するには

挿入位置の次の文字にカーソルを移動し、文字を入力する

■ 修正するには

修正する文字にカーソルを移動し、F2（クリアー）で文字を消してから入力し直す

お知らせ

● 複雑な漢字は、一部変形または省略して表示されます。
● 希望の漢字に変換できないこともあります。

■「すずき」と入力するとき

● 文字の種類を「かな入力」にし、下記のように入力します。

「す」: 3 (3回)

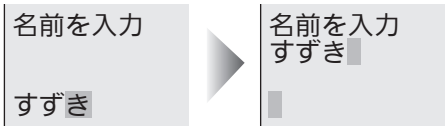
「ず」: ※ → 3 (3回)→ ✱ (1回)

「き」: 2 (2回)

※同じボタンの文字を続けて入力するときにカーソルを右へ移動させます。

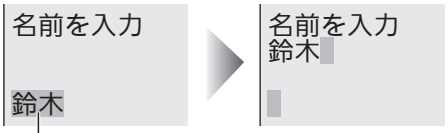
● ひらがなのまま入力するとき

決定 を押して文字を確定します。



● 漢字などに変換するとき

を押して変換後、決定 を押します。

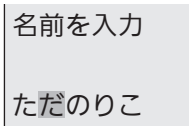


変換候補を表示

変換中の文字の区切りを変えるには

① 変換中に F2 (クリアー) を押し、ひらがなに戻す

② で、変換する最後の文字にカーソルを移動し、 を押す



(左の例では「ただ」までが変換されます)

文字列一覧表

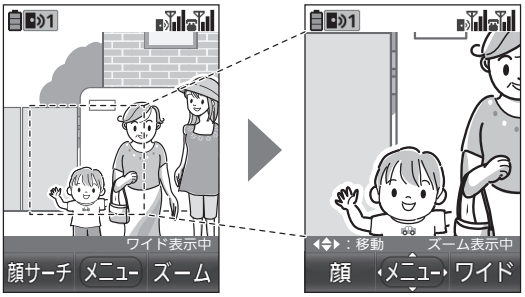
表示 / ボタン	かな	カナ	英字	数字
1	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォ	@ . _ -(ハイフン) & $ ¥ % + = ~ ^	1
2	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc	2
3	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	GHIghi	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno	6
7	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	TUVtuv	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZwxyz	9
0	わをん一(長音)	ワヲン一(長音)	! ? / -(ハイフン) ✱ # , ; : | ・ ’ ” ( ) [ ] { } < > 「 」	0
✱	゛(濁点) ゜(半濁点) 、 。	゛(濁点) ゜(半濁点) 、 。	、 。	

● 一覧表の文字とディスプレイの文字は、形や位置が異なる場合があります。

顔を探してズームする（顔サーチ）

顔サーチ対応のドアホン親機に増設した場合、子機でドアホン映像を表示中に「顔サーチ」機能を使うと、映っている人の顔を自動で検知し、ズームすることができます。

- ワイド表示中のみ操作できます。
- カメラ映像や録画画像にはこの機能は使えません。



1 ドアホン映像を表示中に、F1（顔サーチ）を押す

- 検知した顔がズーム表示されます。
  - 複数の人の顔を検知したときは、F1（顔）を押すごとに、検知した顔を切り替えて表示します。
- ワイド表示に戻るには、F2（ワイド）を押します。

お知らせ

- 顔を検知できなかったときは、顔サーチ が表示されません。
- 下や後ろを向いた顔は検知できません。帽子をかぶっているときなど、正面を向いていても検知できないことがあります。
- 顔サーチでは、F1（顔サーチ）を押したときに検知した顔とその場所を記憶してズームします。次のような場合は、ズームした画面に顔が映らないことがあります。
  - 顔サーチ操作後、映っていた人が場所を移動したとき
  - 顔サーチ操作後、新たに人が映ったとき

映像表示中にワイド/ズーム、パン・チルトする

ワイド/ズーム対応のドアホンやカメラをご使用の場合、映像表示中に、ワイド/ズームの切り替えやパン・チルト（表示位置の切り替え）ができます。

- パン・チルトの操作は、ズーム表示中に行います。
- パン・チルト対応のカメラをご使用の場合
  - パン・チルトの操作で、カメラレンズの向きが変わります。
  - ワイド表示中もパン・チルトの操作ができます。

表示の切り替え	本機の操作
パン・チルト	
ワイド ズーム	F2（ズーム）
ズーム ワイド	F2（ワイド）

お知らせ

- ズーム表示中に録画すると、画面に表示された範囲の映像しか録画されません。

通話中・モニター中に変更できる音や表示の設定

ドアホンとの通話中・モニター中や、カメラのモニター中は、下記の設定変更ができます。

ドアホンとの通話中・モニター中の場合	
音に関する設定	**表示に関する設定**
● 室内側の受話音量 ● ボイスチェンジ（ドアホン側へ流す自分の声を低くする）	● ドアホンの照明設定（手動ON/OFF） ● ドアホン映像の逆光補正 ● 画面の明るさ設定
カメラのモニター中の場合	
音に関する設定	**表示に関する設定**
● 室内側の受話音量	● 画面の明るさ設定

● 表示に関する設定は、ドアホンやカメラの着信中にも変更できます。

1 決定（メニュー）を押す

2 ▲▼で変更したい項目を選び、詳細を設定する

室内側の受話音量を変える
[受話音量]→ 決定 →▲▼で調整する
ボイスチェンジをする
[ボイスチェンジ]→ 決定
画面の明るさを変える
[明るさ]→ 決定 →◀▶で調整する
ドアホンの逆光補正をする※1
[逆光補正]→ 決定 →◀▶で「−」「OFF」「+」を切り替える
ドアホンの照明をON/OFFする※1
[ドアホン照明]→ 決定 →◀▶で「OFF」と「ON」を切り替える

※1 ご使用のテレビドアホンによっては、逆光補正・照明設定ができないものや、逆光補正の設定内容が異なる場合があります。

呼出音を変える（ドアホン/カメラ/外線）

ドアホンやカメラからの呼出音を変更できます。
ドアホンの場合は、呼出音の鳴りかたも変更できます。

ドアホンやカメラからの呼出音を変える

1 待ち受け画面で 決定（メニュー）を押し、◀▶で［設定］メニューを開く

2 ▲▼で［呼出音］を選び、決定 を押す

3 ▲▼で呼出音を変えたい機器を選び、決定 を押す

4 設定する機器に応じて下記の操作をする

■ ドアホンの場合

①▲▼で音を選び、決定 を押す

②▲▼で鳴りかたを選んで 決定 を押す

■ カメラの場合

▲▼で音を選び、決定 を押す

5 終わったら、終了 を押す

呼出音の種類

ドアホンからの呼出音		カメラからの呼出音	
音1	ピーンポーン	音A	ピポッ
音2	ピンポーン ピンポーン	音B	ポポポポポポ…
音3	ポーンポーン ポーン	音C	ポーンポーン
音4	プルルルルル…	音D	ピーンポーン

呼出音を変える（ドアホン/カメラ/外線）（つづき）

外線の呼出音を変える

電話の子機としても利用している場合は、電話がかかってきたとき（外線）の呼出音を変更できます。

1 待ち受け画面で 決定 （メニュー）を押し、 で［設定］メニューを開く

2 で［呼出音］を選び、決定 を押す

3 で［外線］を選び、決定 を押す

4 決定 （変更）を押し、 で音を選んで 決定 を押す

5 終わったら、終了 を押す

■ 呼出音の種類

ベル	ベル1～ベル8（8種類）
メロディ	JUPITER／ヴァルキューレの騎行／CANTATA（主よ、人の望みの喜びよ）／くるみ割り人形

- ベル6～8：
  © 2011 Akiyuki Ishida Creative Room. Associate with Office Y.K All Rights Reserved.
- メロディ：
  © 2006 Copyrights Vision Inc.

呼出音量を変える

下記の場合の呼出音量を変更できます。

- ドアホンやカメラからの呼び出し
- 室内呼び出し
- コール機器からの呼び出し
- 窓/ドアセンサーからの呼び出し（報知レベル「低い」設定時のみ）
- 外線（電話）の呼び出し（電話の子機として利用時のみ）

1 待ち受け画面で を押し、音量を変えたい項目を選び、決定 を押す

2 で音量を調整する

- 「室内呼/内線」以外の音量は、「切」（音を鳴らさない）にすることもできます。
  - 「切」にするとき
    切 が出るまで を押し続ける
  - 「切」を解除するとき
    を押す

3 終わったら、終了 を押す

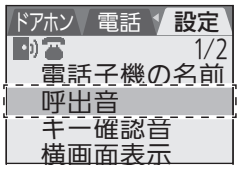
機能設定のしかた

1 待ち受け画面で 決定 (メニュー)を押し、 で[設定]メニューを開く

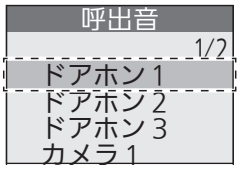
2 で設定する機能名(①)を選び、 決定 を押す

- 選んだ機能によっては、サブメニュー(②)が表示されます。

①機能一覧画面(例)

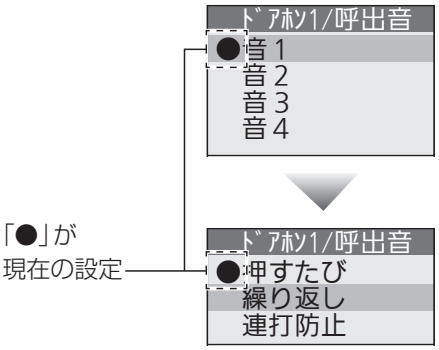


②サブメニュー(例)



3 で設定する内容を選び、 決定 を押す

- 選んだ機能によってはこの操作を繰り返し行い、設定が終わったら、終了 を押してください。
- 手順2で[電話帳全消去]や[設定の初期化]を選んだときは、メッセージを確認して F1 (はい)を押してください。



機能設定一覧

(★)のついた機能は、子機を電話/ファクスに登録してご使用のときに表示されます。

機能名やサブメニュー		設定内容など		初期値
電話子機の名前(★)	—	● 電話の子機としての名前をつけます。(待ち受け画面のほか、内線呼び出しで相手の画面にも表示されます) 〈名前の入力画面が出たら〉 名前を入力(全角6文字/半角12文字まで)→ 決定 →フリガナを確認・修正(半角8文字まで)→ 決定 ● 文字入力のしかた(P.32)		—
呼出音 ● 詳細は(P.35)(P.36)	ドアホン(1～3)	音1～音4(4種類)	押すたび、繰り返し、連打防止	ドアホン1 音1/押すたび ドアホン2 音2/押すたび ドアホン3 音3/押すたび
	カメラ(1～4)	音A～音D(4種類)		音A
	外線(★)	ベル1～ベル8(8種類)、JUPITER、ヴァルキューレ、CANTATA、クルミ割り人形		ベル1

機能設定一覧（つづき）

機能名やサブメニュー		設定内容など	初期値
キー確認音	—	**ON、OFF** ● ボタンを押したときに鳴る「ピッ」音を出さないようにするには、「OFF」を選びます。	**ON**
横画面表示	—	**する、しない** ● 子機を左右に90度回転したとき、映像を横画面表示にしたくないときは「しない」を選びます。	**する**
オフフック応答（★）	—	**する、しない** ● 電話（外線・内線）の応答方法を設定します。「する」を選ぶと、充電台から子機を取るだけで電話を受けられます。	**しない**
外線鳴り分け（★）	グループ（1～9） 非通知 公衆電話 表示圏外	**登録しない、ベル1～ベル8（8種類）、JUPITER、ヴァルキューレ、CANTATA、クルミ割り人形** ● 電話をかけてきた相手ごとに、別々の呼出音を設定できます。（ナンバー・ディスプレイサービスご利用時のみ） • グループ別に鳴り分けするには、電話帳でのグループ登録が必要です。(P.22) • 電話帳に未登録の相手からの電話は「呼出音/外線」(P.36)で設定した呼出音で鳴るため、ここでは「呼出音/外線」で設定した呼出音以外を選ぶことをお勧めします。	**登録しない**
電話帳転送（★）	親機 子機※1	**個別、一斉** ● 電話帳の内容を電話/ファクス親機や別の子機に転送します。「電話帳転送」を選択後の操作は、P.23の「電話帳を転送する」の手順2～4を参照してください。	—
電話帳全消去（★）	—	● 子機の電話帳の内容をすべて消去します。	—
動作モード	—	**ドアホン/電話、ドアホン、電話** ● 電話とドアホンの両方の機能を使う場合は「ドアホン/電話」、ドアホン専用子機として使う場合は「ドアホン」、電話専用子機として使う場合は「電話」を選びます。 ● 電話/ファクス親機に増設していないときは、「ドアホン」以外選べません。(表示されません)	**※2**
子機増設		● 親機に登録するときに操作します。 • 電話/ファクス親機に登録するとき(詳細はP.13) • ドアホン親機に登録するとき(詳細はP.13)	—
設定の初期化		● 子機の設定のみをお買い上げ時の状態に戻します。(ご使用のドアホン親機や電話/ファクス親機には登録されたままです)	—

※1 操作している子機以外の子機番号が表示されます。
※2 電話/ファクスに未登録のときは「ドアホン」になります。(「ドアホン」以外の選択肢は表示されません)
電話/ファクスに登録すると自動的に「ドアホン/電話」になります。

仕 様

■本 体

電　源	専用ニッケル水素電池 (品番：KX-FAN57) (DC 2.4 V)(630 mAh)
外形寸法 (mm) (高さ×幅×奥行)	約170 × 52.5 × 25.5 (突起部除く)
質　量	約155 g(電池パック含む)
使用環境条件	周囲温度：0 ℃～＋40 ℃ 湿度　　：90 %以下
画面表示	約2.7型 カラー液晶ディスプレイ
無線通信方式	1.9 GHz TDMA-WB
通話方式 (ドアホン通話)	音声交互自動切替方式
使用時間※1	ドアホン通話(スピーカーホン)： 約1.5時間※2 外線通話※3(受話口での通話)： 約5時間※4 待ち受け時間：約100時間
充電時間※5	約10時間※6
使用可能距離	約100 m/親機との見通し距離

※1　充電完了の状態で、使用環境温度が20 ℃のとき
※2　10分間隔で約2分間通話をした場合の累積通話時間
※3　電話/ファクス親機に増設時
※4　スピーカーホンで通話したり、電波状態が悪いところで使う場合は、連続使用時間が短くなります。
※5　使用環境温度が20 ℃、電源電圧がAC100 Vのときの時間です。使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。
※6　親機に登録済みのとき

■充 電 台

電　源	AC100 V(50 Hz/60 Hz)
消費電力	待ち受け時：約0.14 W (子機を充電台から外しているとき) 充電時　　：約0.6 W
外形寸法 (mm) (高さ×幅×奥行)	約39 × 75 × 73 (突起部除く)
質　量	約150 g
使用環境条件	周囲温度：0 ℃～＋40 ℃ 湿度　　：90 %以下

別売品

記載した情報は2014年6月現在のものです。内容は追加・変更になる場合があります。
価格、ご注文については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

製品名	品番
ワイヤレス子機用電池パック	KX-FAN57※1

※1　お買い上げの販売店にて、お取り寄せとなります。

別売品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナソニック ストア」でお買い求めいただけるものもあります。詳しくは「パナソニック ストア」のサイトをご覧ください。
http://jp.store.panasonic.com/

パナソニックグループのショッピングサイト
Panasonic Store

困ったとき

本書に記載した以外の症状については、テレビドアホンの取扱説明書をお読みください。

ドアホン映像表示について

人の顔が暗く映る

● ドアホンを逆光になる位置に設置していると、来客の顔が暗く映り、識別しにくくなります。
➔ 逆光補正をしてください。(P.35)

映像全体が白っぽい、または黒っぽい

● 明るさの設定は適切ですか？
➔ 明るさを調整してください。(P.35)

子機の映像が乱れる（または映像の更新が遅い）

● 子機背面のアンテナ部(P.9)を手でおおっていませんか？
➔ アンテナ部から手を離してください。
● 子機がドアホン親機から離れすぎている、またはドアホン親機との間にコンクリート壁などの障害物(P.7)がありませんか？
➔ ドアホン親機の近く、または障害物のない場所に子機を移動させてください。
● ドアホン親機に中継アンテナを登録していませんか？
➔ 中継アンテナを登録後は、子機では映像の更新速度が遅くなります。(故障ではありません)

呼出音

ドアホンやカメラからの呼出音が鳴らない

● 呼出音量が「切」になっていませんか？
➔ 呼出音量の設定を確認・変更してください。(P.36)
● 子機の電池が切れていませんか？
➔ 充電してください。(P.11)

〈上記以外で、ドアホンやカメラからの呼出音が鳴らない〉

➔ テレビドアホンの取扱説明書をお読みください。

応答・通話

通話が途切れる、または、ほとんど聞こえない

● 自分または通話相手の周りで大きな音がしていると、通話が途切れることがあります。
➔ 非連続の音(車や電車、ペットの鳴き声など)や、室内側の音で通話が途切れるときは、プレストーク通話をお使いください。(P.14)
● 子機背面のアンテナ部(P.9)を手でおおっていませんか？
➔ アンテナ部から手を離してください。
● 子機がドアホン親機から離れすぎている、またはドアホン親機との間にコンクリート壁などの障害物(P.7)がありませんか？
➔ ドアホン親機の近く、または障害物のない場所に子機を移動させてください。

雑音（ハウリング）が聞こえて通話できない

● 通話中の相手との距離が近すぎると、雑音（ハウリング）が聞こえます。
➔ 少し離れた場所で通話してください。

電話

電話の呼出音が鳴らず、電話をかけることもできない（子機を電話/ファクス親機に近づけても電波表示が「圏外」になる）

● 電話/ファクス親機がドアホン親機から離れすぎていませんか？ (P.7)
➔ ドアホン親機に近づけて設置し直してください。
● 電話/ファクス親機とドアホン親機の間にコンクリート壁などの障害物(P.7)がありませんか？
➔ 電話/ファクス親機は、ドアホン親機との間にコンクリート壁などの障害物のない場所に設置し直してください。

相手の声が途切れる、または雑音が入る

● 子機背面のアンテナ部(P.9)を手でおおっていませんか？
➔ アンテナ部から手を離してください。
● 子機が電話/ファクス親機から離れすぎている、または電話/ファクス親機との間にコンクリート壁などの障害物(P.7)がありませんか？
➔ 電話/ファクス親機の近く、または障害物のない場所に移動してください。

充電

充電台に置いたときに充電ランプが早点滅する

● 電池パックが入っていません。
➔ 電池パックを正しく取り付けてください。(P.11)

が点滅し、「ピッピッ」と鳴る

● 電池がなくなりかけています。
➔ すぐに充電してください。(P.11)

充電台に置いても充電ランプが点灯しない

● 電源プラグがコンセントから外れていませんか？
➔ しっかり取り付けてください。
● 充電台に正しく置いていますか？
➔ 正しく置いてください。
（充電ランプが赤点灯します）
● 電池パックが新品、または電池が切れていませんか？
➔ 数分間、充電台に置いたままにしてください。

充電時間が長い（約10時間充電しても充電ランプが消灯しない）

● 次の場合は、充電完了までの時間が長くなります。
- 充電の途中で、子機を使用したとき
- 使用環境温度が20 ℃より低いときや、電源電圧がAC100 Vより低いとき
- 子機に「」や「」が表示されているとき

➔ ドアホン親機や電話/ファクス親機の電源が入っていることを確認し、子機の電波表示が「」になるまで、ドアホン親機や電話/ファクス親機に近づけて充電してください。

充電完了まで充電しても、2、3回使うと が点滅する

● 電池パックの寿命です。
➔ 交換してください。(P.11)

子機、充電台が温かい

● 異常ではありません。（夏は冬に比べて少し熱く感じることがあります）
➔ 非常に熱いときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

その他

正しく操作しても動かない 動作がおかしい

● 直らないときは、電池パックを入れ直してください。(リセット)
- 登録した設定内容などは消えません。

子機にだけ下記の通知がこない
- **窓/ドアセンサーが反応したとき**
- **警報器やコール機器が反応したとき**

● 子機がドアホン親機から離れすぎている、またはドアホン親機との間にコンクリート壁などの障害物がありませんか？ (P.7)
➔ ドアホン親機の近く、または障害物のない場所に子機を移動させてください。
● 子機の電池が切れていませんか？
➔ 充電してください。(P.11)
● 電話/ファクス親機に登録した窓/ドアセンサーからの通知がこないとき
- 子機が電話/ファクス親機から離れすぎている、または電話/ファクス親機との間にコンクリート壁などの障害物がありませんか？

➔ 電話/ファクス親機の近く、または障害物のない場所に子機を移動させてください。

設定内容を元（お買い上げ時の状態）に戻したい

● 「設定の初期化」をしてください。(P.38)

こんな表示が出たら

画面に表示されるコード番号(U●●)から検索できます。コード番号がないものは、「その他(コード番号なし)」として記載しています。

コード番号の表示(U6●●)

表示	原因と対応
U601	親機への登録に失敗しました。登録する親機に子機を近づけ、登録操作をやり直してください。 • ドアホン親機への登録 (P.13) • 電話/ファクス親機への登録(P.13)
U615	次のようなことが考えられます。 • 子機 (VL-WD614) を登録した電話 / ファクス親機とは別の電話 / ファクス親機を、ドアホン親機にワイヤレスアダプター機能で登録した ➔ 子機をドアホン/電話両用で使うには、ワイヤレスアダプター機能の登録をやめるか、子機を登録した電話/ファクス親機から、子機登録を解除(減設)し、ワイヤレスアダプター機能で登録した別の電話/ファクス親機に子機を登録し直してください。 • 複数の子機 (VL-WD614) を、それぞれ別の電話 / ファクス親機に登録した ➔ ドアホン/電話両用で使うすべての子機を、1台の同じ電話/ファクス親機に登録してください。 • 電話 / ファクスの買い替えなどで、子機を新しい電話 / ファクス親機に登録し直した ➔ すべての子機登録が完了するまで、この表示が出ることがあります。電話/ファクス親機を替えるときは、今までご使用の親機からすべての子機を減設したあとで、新しい親機に登録し直してください。

コード番号の表示(U6●●)

表示	原因と対応
U632	子機が電話/ファクス親機から離れすぎている、または電話/ファクス親機との間にコンクリート壁などの障害物(P.7)がありませんか？ ➔ 電話/ファクス親機の近く、または障害物のない場所に子機を移動させてください。
U637	次のようなことが考えられます。 • 電話 / ファクス親機の電源が入っていない • 電話 / ファクス親機が、ドアホン親機から離れすぎている ➔ 適切な処置を行ってから、 決定 (再開) を押してください。
U652	次のようなことが考えられます。 • カメラの電源が入っていない • カメラの LAN ケーブルが抜けている • 無線カメラの場合、無線 LAN との接続が不安定になっている ➔ カメラ側の状態を確認のうえ、適切な処置をしてください。
U661	子機がドアホン親機から離れすぎている、またはドアホン親機との間にコンクリート壁などの障害物(P.7)がありませんか？ ➔ ドアホン親機の近く、または障害物のない場所に子機を移動させてください。

その他の表示(コード番号なし)	
表示	原因と対応
着信中の機器があります この子機では「鳴らない」設定です	ドアホン親機の「鳴り分け」の設定で、本機では鳴らない設定にしたドアホンやカメラから着信中です。 ➔ 本機では応答できません。
他の機器あてにお客様です この子機では「鳴らない」設定です	
カメラのセンサーが反応しました この子機では「鳴らない」設定です	
◆閉じていないセンサーがあります センサー情報画面で確認してください	くらしモードの切り替えで、窓/ドアセンサーの報知レベルが「OFF」以外になったとき、下記のいずれかの理由で報知できない窓/ドアセンサーがあると、表示されます。 • 開いている窓/ドアがある、電池切れ、圏外 ➔ 表示に従ってセンサー情報画面(P.29)を確認し、適切な処置をしてください。

保証とアフターサービス

よくお読みください

ご相談の前に

① 40～43ページの「困ったとき」「こんな表示が出たら」をご確認ください。
② ホームページの「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などもご活用ください。
http://panasonic.jp/com/support/tvdfon

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話	（　　）　－
お買い上げ日	年　月　日

修理を依頼されるときは…

上記①でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

製品名	ワイヤレスモニター子機
品　番	VL-WD614
故障の状況	できるだけ具体的に

ご相談の際は、ご使用の機器（ドアホン親機／電話親機／ファクス親機）に表示されている品番もお伝えください。

● **保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。**

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、電池パックは消耗品ですので、保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

● **保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。**

※修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※ 補修用性能部品の保有期間　7年

当社は、ワイヤレスモニター子機の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後7年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

● 使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック お客様ご相談センター　365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

● 修理に関するご相談は…

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 0120-878-554（パナは イイヨ）
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

お願い

● 停電などの外部要因により、録画、通話などにおいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

● 修理を依頼する前に、「個人情報について」を必ずお読みください。（P.8）

■各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区	札　幌	☎ (011)894-1255	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭　川	☎ (0166)22-3015	旭川市2条通16丁目1166
	帯　広	☎ (0155)33-8478	帯広市西20条北2丁目23-3
	函　館	☎ (0138)48-6630	函館市西桔梗町589-241
東北地区	青　森	☎ (0172)62-0880	青森市浪岡大字浪岡字稲村262-1
	秋　田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩　手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮　城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山　形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福　島	☎ (024)991-9308	郡山市備前舘2丁目5
首都圏地区	栃　木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群　馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨　城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼　玉	☎ (048)728-8960	熊谷市宮町1丁目29番
	千　葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東　京	☎ (03)5477-9700	東京都杉並区本天沼3丁目43-16
	山　梨	☎ (055)222-5822	中央市山之神流通団地1-5-1
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市戸塚区品濃町561-4
	新　潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石　川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富　山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福　井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長　野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静　岡	☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛　知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐　阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	三　重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋　賀	☎ (077)582-5021	栗東市小柿9丁目4-10
	京　都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大　阪	☎ (06)7730-8888	門真市松生町1-15
	奈　良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市栗栖373-4
	兵　庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥　取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米　子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松　江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出　雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜　田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡　山	☎ (086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20-14
	広　島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山　口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香　川	☎ (087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳　島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高　知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛　媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福　岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐　賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長　崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大　分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮　崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊　本	☎ (096)367-6067	熊本市東区健軍本町12-3
	鹿児島	☎ (099)246-7050	鹿児島市上谷口町3128-3
沖縄地区	沖　縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html

0513

さくいん

あ　行

明るさ設定 17, 35
あんしん応答 21
アンテナ部 9
液晶ディスプレイ 9
お手入れ 8
オフフック応答 38
音質を変える（電話） 20
音量を変える
- ●受話音量 35
- ●呼出音量 36
- ●再生音量 17

か　行

カーソル 32
外線鳴り分け 38
顔サーチ 34
火災警報器 30
画像（録画）
- ●再生 16
- ●保護／保護解除 17
- ●消去 17

壁掛け（充電台） 11
キー確認音 38
逆光補正（ドアホン） 35
キャッチホン 20
くらしモード 18
警報器 30
構内交換機 18
コール機器 30
子機増設 13

さ　行

再生
- ●ドアホンやカメラの録画・録音 16
- ●留守番電話の用件 24

再ダイヤル 18
3人で話す／3者通話 22
室内呼
- ●ドアホン通話の転送 15
- ●室内通話 15
- ●内線通話（電話内線） 19
- ●電話をまわす 22

シャープボタン 9
修理ご相談窓口 44
充電／充電ランプ 11
受話音量 35
受話口 9
仕様 39
消去
- ●画像 17
- ●電話帳 23, 38
- ●留守番電話の用件 24
- ●着信履歴 25

照明設定（ドアホン） 35
ズーム表示 34
スピーカー 9
スピーカーホン 19
設定の初期化 38
センサー検知（センサー反応）
- ●カメラのセンサー 27
- ●窓/ドアセンサー 26, 29

センサー情報 26, 29
増設→「登録」を参照
送話口（マイク） 9

た　行

着信履歴 25
通話拒否（外線通話） 21
通話転送（ドアホン通話） 15
通話録音（外線通話） 20
電気錠 30
電池カバー 9
電池残量 11
電池パック 4, 11
電波状態表示 10
電話子機の名前 37
電話帳
- ●登録 22
- ●転送 23
- ●全消去 38
- ●電話をかける 19

電話内線 19
電話をまわす 22
ドアセンサーとの連携→
「窓/ドアセンサーとの連携」を参照
ドアホン室内呼 15
動作モード 38
登録（増設） 13
トーン 18

な　行

内線通話（電話内線） 19
名前設定 37
ナンバー・ディスプレイ 25

は　行

パン・チルト 34
ファクスとの連携→
「電話/ファクスとの連携」を参照
ファクスを受ける 23
フリップ 9
プレストーク 14
別売品 39
ボイスセレクト 20
ボイスチェンジ 20, 35
ポーズ 18
保護／保護解除 17
保証とアフターサービス 44
保留 20

ま　行

マイク 9
窓/ドアセンサー 26, 29
マルチファンクションキー 9
ミュート 19
文字入力 32
- ●文字列一覧表 33

モニター
（様子を見る） 14, 27

や　行

用件再生（留守番電話） 24
横画面表示 10, 38
呼出音（種類を変える） 35, 36
呼出音量 36

ら　行

リセット
（動作がおかしいとき） 41
留守セット／解除
（留守番電話） 24
録音（外線通話） 20
録画・録音（ドアホン、カメラ）
- ●手動録画 16, 28

録音→
「通話録音」を参照
録画番号 16

わ　行

ワイド / ズーム 34
ワイド表示 34

機能設定の機能名から探す

機能設定の機能名をまとめて記載しています。

電話子機の名前 37
呼出音 35, 36, 37
キー確認音 38
横画面表示 38
オフフック応答 38
外線鳴り分け 38
電話帳転送 38
電話帳全消去 38
動作モード 38
子機増設 13, 38
設定の初期化 38

別売品については
39ページをご覧ください。

■ 本機は日本国内用に設計されています。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。
■ This product is designed for use in Japan. Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

本機は、外国為替及び外国貿易法に定める規制対象貨物（または技術）に該当します。
本機を日本国外へ輸出する（技術の提供を含む）場合は、同法に基づく輸出許可など必要な手続きをおとりください。

● 使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト
http://www.panasonic.com/jp/support/

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時
電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「230＃」を押してください。
（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）
■上記番号がご利用いただけない場合 06-6907-1187 ■FAX フリーダイヤル 0120-878-236
Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256 - 5444 Osaka (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

● 修理に関するご相談は…

パナソニック 修理サービスサイト
http://club.panasonic.jp/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口
電話 フリーダイヤル 0120-878-554（パナは イイヨ）
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

ご相談の際は、ご使用の機器（ドアホン親機／電話親機／ファクス親機）に表示されている品番もお伝えください。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

愛情点検　長年ご使用のワイヤレスモニター子機の点検を！

こんな症状はありませんか

- 電源を入れても動かないことがある。
- こげくさい臭いや異常な音、振動がする。
- 電源プラグやコードが熱を持っている。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

事故防止のため、電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

● 本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。
● 本機のソフトウェアの一部に、Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。

パナソニック システムネットワークス株式会社
〒 812-8531 福岡市博多区美野島四丁目 1 番 62 号

© Panasonic System Networks Co., Ltd. 2014

PNQX6589ZA
Printed in Vietnam
PNQX6589ZA CO214MTO